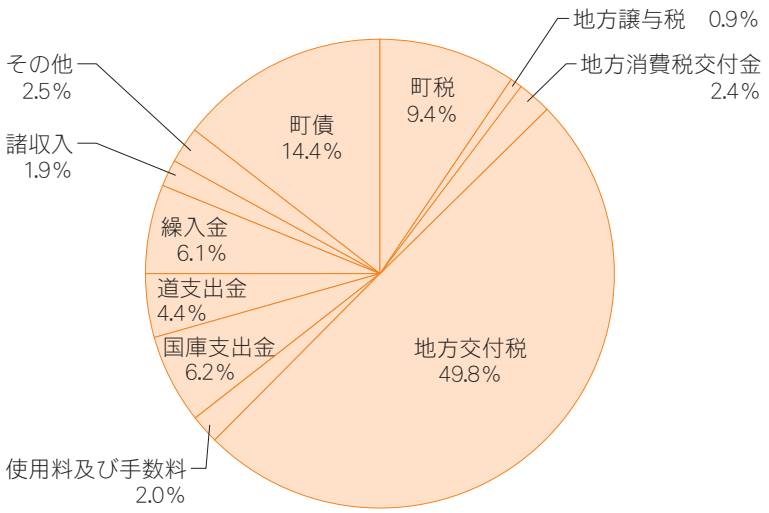
平成30年度 決算のあらまし

まちのために56億6,758万円が使われました。

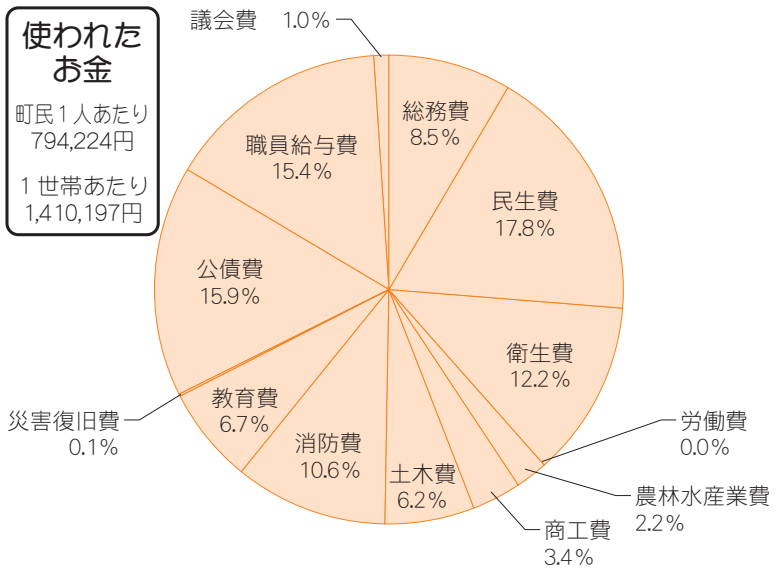
決算とは、４月から翌年の３月までの１年間でどのようなことに「お金」が使われたのかを示すものです。
平成30年度に使われた一般会計のお金は56億6,758万3,718円でした。
令和元年松前町議会第３回定例会で平成30年度一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、水道事業会計、病院事業会計の各決算がそれぞれ認定されました。
※各計の数値は、端数処理をしているため一致しないことがあります。

歳入決算額　58億3,278万3,045円



歳出決算額　56億6,758万3,718円

使われたお金
町民１人あたり 794,224円
１世帯あたり 1,410,197円



歳入歳出差引残額	1億6,519万9,327円
内訳　基金繰入金	1億　824万3,327円
翌年度繰越金	5,695万6,000円

■歳入決算額

町税		5億4,585万円
地方譲与税		5,050万円
地方消費税交付金		1億4,010万円
地方交付税		29億　761万円
使用料及び手数料		1億1,557万円
国庫支出金		3億6,413万円
道支出金		2億5,639万円
繰入金		3億5,805万円
諸収入		1億1,187万円
その他		1億4,297万円
内訳	利子割交付金	95万円
	配当割交付金	128万円
	株式等譲渡所得割交付金	110万円
	自動車取得税交付金	1,159万円
	地方特例交付金	55万円
	交通安全対策特別交付金	0万円
	分担金及び負担金	419万円
	財産収入	2,651万円
	寄附金	2,461万円
	繰越金	7,219万円
町債		8億3,974万円
計		58億3,278万円

■歳出決算額

議会費		5,737万円
総務費		4億7,988万円
民生費		10億1,027万円
衛生費		6億9,155万円
労働費		19万円
農林水産業費		1億2,409万円
商工費		1億9,121万円
土木費		3億5,362万円
消防費		5億9,774万円
教育費		3億8,037万円
災害復旧費		699万円
公債費		9億　154万円
職員給与費		8億7,276万円
計		56億6,758万円

H31.3.31現在	人口	7,136人
	世帯数	4,019世帯

平成30年度に納めていただいた町税の額

平成30年度において皆様に納めていただいた町税の負担状況は次のとおりです。

区　分	決　算　額	1人当たりの負担	1世帯当たりの負担	区　分	決　算　額	1人当たりの負担	1世帯当たりの負担
町　民　税	2億7,399万円	38,396円	68,174円	町たばこ税	5,704万円	7,993円	14,192円
固定資産税	1億9,229万円	26,946円	47,844円	入　湯　税	598万円	838円	1,488円
軽自動車税	1,655万円	2,319円	4,118円	計	5億4,585万円	76,492円	135,816円

平成30年度の主な歳入（収入）

平成30年度一般会計における町税や地方交付税以外の主な歳入の状況は次のとおりです。

分担金及び負担金

保育料	258万円

使用料及び手数料

町営住宅家賃	6,157万円
廃棄物処理手数料	2,285万円
郷土資料館入館料	1,237万円

国庫支出金

障害者自立支援給付費負担金	1億3,234万円
社会資本整備総合交付金	1億　83万円
子どものための教育・保育給付費負担金	3,410万円
児童手当負担金	3,226万円

道支出金

障害者自立支援給付費負担金	6,636万円
国民健康保険基盤安定負担金	4,274万円
後期高齢者医療保険基盤安定負担金	3,983万円

財産収入

土地建物賃貸料	1,282万円
牧草売払代金	753万円

寄附金

ふるさと松前応援指定寄附金	2,113万円
一般寄附金	209万円
書のまちづくり指定寄附金	120万円

諸収入

中小企業振興資金貸付金元金収入	4,000万円
北海道市町村備荒資金組合納付金支消交付金	1,296万円
学校給食代金	1,290万円

町債

防災行政無線整備事業債	2億7,230万円
臨時財政対策債	1億3,468万円
過疎地域自立促進特別事業債	9,500万円
公営住宅建設事業債	5,710万円

平成30年度に行われた主な事業

平成30年度一般会計における主な事業の内容は次のとおりです。

議会

議員報酬、手当、共済費	5,020万円

総務

公共用地購入費	1億　274万円
行政情報システム管理費	7,338万円
地域生活バス運行事業補助金	2,709万円
ふるさと松前応援寄附受入事業	2,331万円
庁舎管理費	1,722万円
公用車管理費	1,659万円
賦課・徴収事務費	1,382万円

民生

障害者自立支援　日常生活用具給付費ほか各給付費	2億7,789万円
介護保険特別会計に対する繰出金	1億7,203万円
北海道後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金	1億4,439万円
国民健康保険特別会計に対する繰出金	1億　429万円
函館大谷短期大学付属松前認定子ども園・保育園各補助・負担金	8,780万円
後期高齢者医療特別会計に対する繰出金	5,988万円
児童手当	4,713万円

衛生

病院事業会計に対する補助金	3億1,430万円
渡島西部広域事務組合負担金（衛生部門）	1億1,751万円
渡島廃棄物処理広域連合負担金	9,759万円
ごみ収集運搬委託料	5,469万円
水道事業会計に対する補助金	2,351万円
各種予防接種・ワクチン接種委託料	1,152万円

労働

就職支援ネットワーク事業	19万円

農林水産

漁業支援総合補助金	2,226万円
牧場管理費	1,803万円
肉牛改良センター建設事業	1,554万円
漁港管理費	1,074万円
町有林整備委託料	955万円
地域材で建てる住宅支援事業補助金	799万円
松前製氷冷蔵庫整備事業補助金	530万円

商　工

中小企業振興資金貸付金	4,000万円
商工事業者経営改善等支援補助金	3,760万円
温泉休養センター管理費	3,271万円
観光振興費	2,825万円
公園管理費	2,535万円
北前船記念公園総合管理施設管理費	940万円

土　木

町営住宅建設事業	1億　146万円
町道改良事業	6,427万円
道路除排雪委託料	3,499万円
町営住宅長寿命化整備事業	3,345万円
河川改良事業	2,490万円

消　防

渡島西部広域事務組合負担金（消防部門）	2億9,855万円
防災行政無線整備工事請負費	2億8,685万円

教　育

小学校管理費	8,088万円
学校給食事業費	5,961万円
中学校管理費	5,501万円
史跡松前氏城跡福山城跡災害復旧事業	3,317万円
町民総合センター管理費	2,470万円
松前城資料館管理費	1,678万円
図書館運営事業	935万円

公　債

地方債（借入金）の元金や利子	9億　154万円

職員給与

職員給料、手当、共済費	8億7,276万円

史跡松前氏城跡福山城跡災害復旧事業（土塀工事）

特別会計・企業会計の決算状況

平成30年度における３つの特別会計と２つの企業会計の決算状況は次のとおりです。

国民健康保険特別会計

◎事業勘定

歳入総額	12億2,446万2,327円
歳出総額	12億3,049万1,716円
差　引	△602万9,389円

※不足した額は、翌年度歳入繰上充用金で補てんしました。

介護保険特別会計

◎保険事業勘定

歳入総額	10億2,982万9,044円
歳出総額	9億8,641万7,345円
差　引	4,341万1,699円

※歳入歳出差引残額は全額翌年度へ繰り越ししました。

◎サービス事業勘定

歳入総額	1,180万6,744円
歳出総額	1,154万7,839円
差　引	25万8,905円

※歳入歳出差引残額は全額翌年度へ繰り越ししました。

後期高齢者医療特別会計

◎事業勘定

歳入総額	1億1,634万4,482円
歳出総額	1億1,585万2,483円
差　引	49万1,999円

※歳入歳出差引残額は全額翌年度へ繰り越ししました。

水道事業会計

◎収益的収支勘定

収入総額	1億9,124万6,930円
支出総額	1億7,310万2,304円
差　引	1,814万4,626円
当年度純利益	1,265万6,173円

（資本的収支消費税額等を除く）

◎資本的収支勘定

収入総額	2,729万8,000円
支出総額	1億2,459万8,119円
差　引	△9,730万　119円

※不足した額は、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。

病院事業会計

◎収益的収支勘定

収入総額	13億5,770万5,068円
支出総額	13億　702万　371円
差　引	5,068万4,697円
当年度純利益	4,669万8,818円

（資本的収支消費税額等を除く）

◎資本的収支勘定

収入総額	5,222万8,669円
支出総額	6,311万2,247円
差　引	△1,088万3,578円

※不足した額は、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

基金（貯金）や町債（借入金）の状況

平成30年度末における町の基金（貯金）や町債（借入金）の状況は次のとおりです。

基金（貯金）の状況

区　分	金　額	区　分	金　額
財政調整基金	13億8,949万円	ふるさと松前応援基金	5,122万円
減債基金	2,039万円	創玄書道会書のまちづくり基金	139万円
教育施設整備基金	2,250万円	国民健康保険事業基金	7万円
地域福祉基金	305万円	介護給付費準備基金	1億　424万円
役場庁舎建設基金	1億5,418万円	計	17億4,653万円

町債（借入金）の状況

区　分	平成29年度末残高	平成30年度発行額	平成30年度償還額			平成30年度末残高
			元　金	利　子	計	
一般会計	75億8,039万円	8億3,974万円	8億6,847万円	3,265万円	9億　112万円	75億5,166万円
水道事業会計	3億4,788万円	1,000万円	1,863万円	59万円	1,922万円	3億3,925万円
病院事業会計	1億　547万円	2,110万円	930万円	188万円	1,118万円	1億1,727万円
計	80億3,374万円	8億7,084万円	8億9,640万円	3,512万円	9億3,152万円	80億　818万円

財政健全化指数

健全化判断比率

区　分	平成30年度算定比率	早期健全化基準①	財政再生基準②	説　明
実質赤字比率	－	15.00％	20.00％	一般会計収支の赤字比率を判断します。
連結実質赤字比率	－	20.00％	30.00％	一般会計、特別会計など全会計を含めた収支の赤字比率を判断します。
実質公債費比率	7.1％	25.0 ％	35.0 ％	一般会計の実質的な公債費に係る比率を判断します。（借金の支払い度合）
将来負担比率	31.1％	350.0 ％		一般会計の実質的な公債残高等を比率にして判断します。（将来支払う負担の度合）

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、実質赤字がないため「－」と表示しています。

資金不足比率

区　分	平成30年度算定比率	経営健全化基準③	説　明
水道事業会計	－	20.0 ％	公営企業会計の経営に資する資金不足の比率を判断します。
病院事業会計	－		

※水道事業会計及び病院事業会計は、資金不足がないため「－」と表示しています。

① **早期健全化団体**に該当すると、「財政健全化計画」を策定し、自主的な改善努力による財政健全化を行うことになります。
② **財政再生団体**に該当すると、地方債の発行が制限されるほか「財政再生計画」を策定し、国等の関与による確実な再生を行うことになります。
③ 資金不足比率の**経営健全化基準**は、健全化判断比率の早期健全化基準に相当します。